

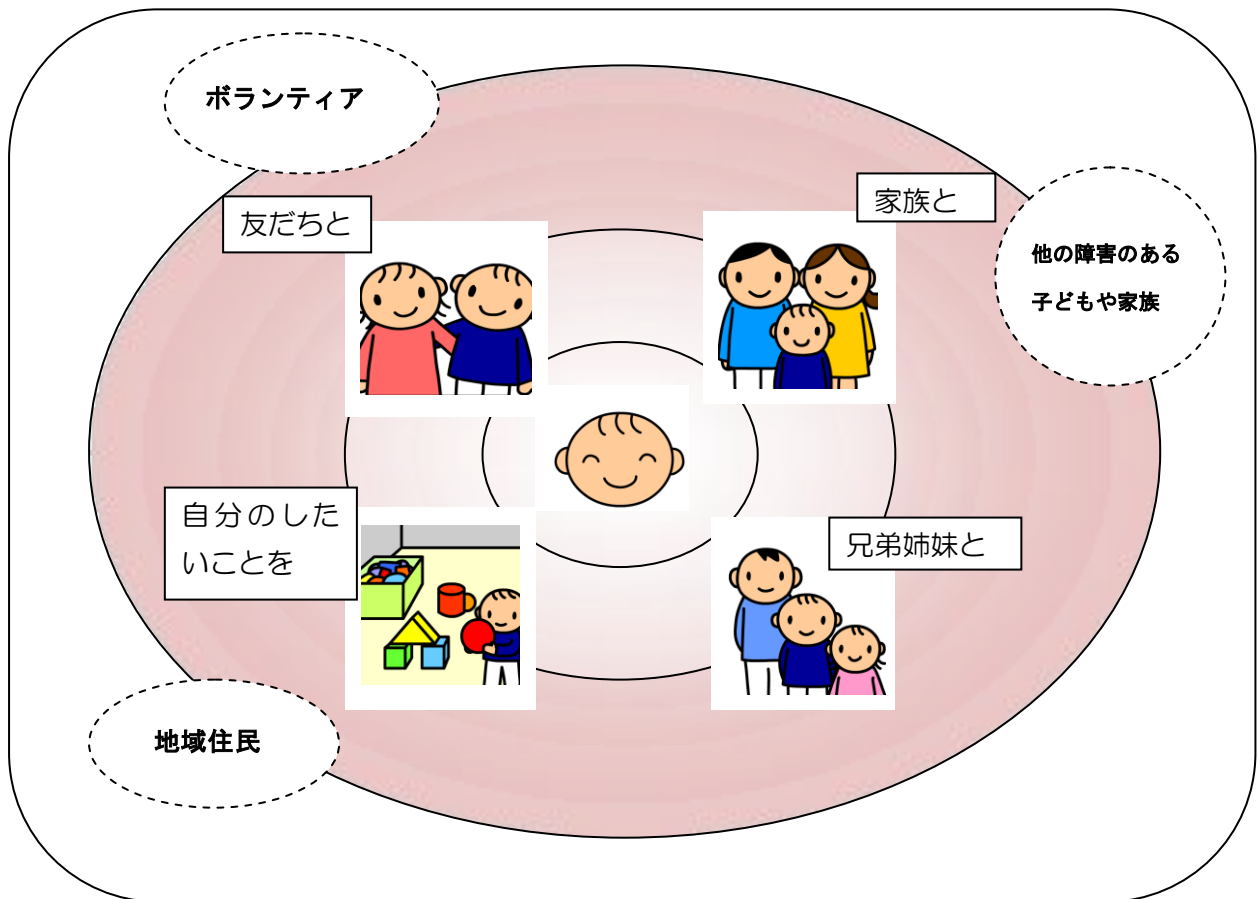
## 障害児の居場所づくり事業 ～「あい・ひろば」～

地域で生活する障害児等及びその家族が気軽に身近で気軽に利用できる場所を開設し、親同士の交流や子どもの遊びや余暇の場の提供を行うとともに、子育て等の支援を行う団体に運営経費の一部を補助する。

【対象】0～18歳までの障害児及びその家族等

【内容】

- ・親子、家族等で参加できる場
  - ・障害児の余暇を支援する多様なプログラム（クッキング・キャンプ・野外活動等）
  - ・ボランティアの育成
  - ・地域との連携、交流
  - ・子育て支援（講座・セミナーの開催）
  - ・ピアカウンセリング
- などを常時または定期的実施



### ○障害のあるお子さんのいる家族の方との交流について（形態）

「定期的で開催される交流会」（53.4%）「常時開設の交流の場（スペース）」（39.9%）

### ○交流の場があれば利用しますか

「利用するかも」（32.7%）「利用したい」（25.8%）「ぜひ利用したい」（22.4%）

### ○公的な制度やサービスを利用していないときお子さんは誰と過ごしていますか

「母」に次いで「兄弟姉妹」が続いている。保護者だけでなく、兄弟姉妹への支援は障害児（者）支援で欠かせない視点である。

\*平成19年度「障害児支援に関するアンケート」結果より